

令和 7年 2月 6日

大河原町議会議長 岡 崎 隆 殿

文教厚生常任委員会
委員長 佐藤 巖



所 管 事 務 調 査 報 告 書

本委員会は、調査中の案件について下記のとおり調査を終了したので、大河原町議会会議規則第76条の規定により報告いたします。

記

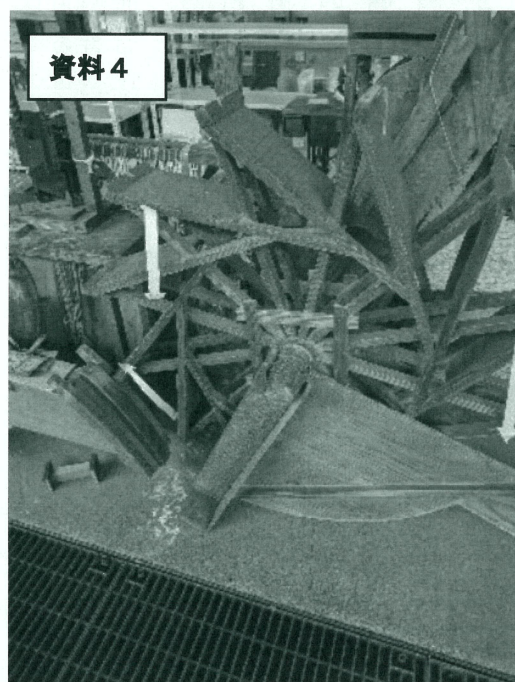
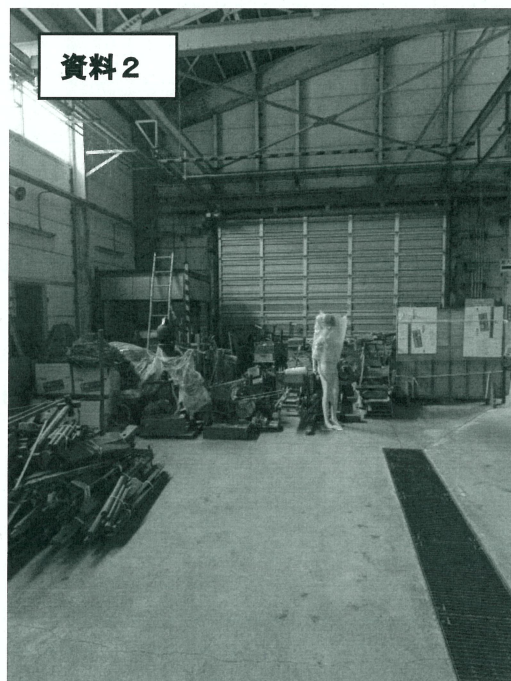
1. 開催の日時 令和 7年 2月 5日 (水)
9時00分から11時00分
2. 開催の場所 旧衛生センター内収蔵品保管場所
庁舎委員会室
3. 出欠委員の氏名 佐藤 巖 大沼 常次 秋山 昇 山崎 剛 丸山勝利
出席委員 中村 淳 佐藤 暁史

欠席委員 なし
4. 説明のため出席 生涯学習課 課長 齋 修
した者の職氏名 同 課長補佐 綿貫 留美
5. 議会事務局の出 議会事務局長 木村 武俊
席職員の職氏名 同 局長補佐 大島 奈緒美
同 主事 佐藤 邦彦
6. 所管事務の調査事項
(1) 旧衛生センター内収蔵品保管状況の確認
(2) 請願の取扱いについて



7. 調査の内容

旧衛生センター内の収蔵品の管理状況



現地を視察しての所感

秋山委員 収蔵品の分類、整理が必要である。

山崎委員 コンクリートの床に置かれている状態を見ると、ゴミなのか収蔵品なのかわからない状態であった。



丸山委員	何も管理されていない状況。朽ちていくばかりである。
中村委員	収蔵品の区分、整理が必要。
佐藤(暁)委員	保管状況を改善する必要がある。
大沼委員	収蔵品の収蔵目録を探し出すことが急務である。収蔵品の整理、分類作業は外注（委託業務）するしかないだろう。
佐藤(巖)委員	収蔵品の内容を見て、資料館を建ててまで保管する必要性を感じない。

請願書に対する意見

秋山委員	採択すべきである。
山崎委員	採択すべきである。
丸山委員	採択すべきである。
中村委員	採択すべきである。
佐藤(暁)委員	採択すべきである。
大沼委員	採択すべきである。
佐藤(巖)委員	採択すべきである。

8. まとめ

「大河原町郷土資料館」建設に関する請願書の取扱いについて

結果 7名の委員の全会一致により「採択」と結論付けた。

